

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和3年度を初年度とする「新宿区高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)」の策定にあたり、区民の健康や日ごろの生活状態、介護保険サービスの利用状況や利用意向及びケアマネジャーや介護保険サービス事業所の実態を把握し、計画策定のための基礎資料とする。

2. 調査の種類

調査にあたっては、次の6種類の調査を実施した。

調査名	調査対象	規模
1. 一般高齢者【基本】調査	要支援・要介護認定を受けていない 65歳以上の高齢者	無作為抽出 (3,000人)
2. 一般高齢者【重点】調査		無作為抽出 (3,000人)
3. 要支援・要介護認定者調査	要支援・要介護認定を受けている65歳以上の 高齢者(施設サービス利用者を除く)	無作為抽出 (1,500人)
4. 第2号被保険者調査	要支援・要介護認定を受けていない 第2号被保険者(40～64歳)	無作為抽出 (1,500人)
5. ケアマネジャー調査	区内の居宅介護支援事業所に勤務する ケアマネジャー	210人
6. 介護保険サービス事業所調査	区内の介護保険サービス事業所	221所

3. 調査方法と回収状況

調査方法：郵送によるアンケート調査(お礼兼督促ハガキの発送1回)

調査期間：令和元年9月26日(木)～令和元年10月18日(金)

調査名	調査対象数	有効回収数	有効回収率
1. 一般高齢者【基本】調査	3,000	1,864	62.1%
2. 一般高齢者【重点】調査	3,000	1,837	61.2%
3. 要支援・要介護認定者調査	1,500	837	55.8%
4. 第2号被保険者調査	1,500	540	36.0%
5. ケアマネジャー調査	210	155	73.8%
6. 介護保険サービス事業所調査	221	142	64.3%
合計	9,431	5,375	57.0%

第1章 調査の概要

【参考】所管地区別の回答者数の割合

一般高齢者【基本】調査

	調査対象数A	回答者数B	割合 (= B/A)
四谷	357	210	58.8%
箆笥町	319	194	60.8%
榎町	297	168	56.6%
若松町	353	206	58.4%
大久保	356	200	56.2%
戸塚	365	237	64.9%
落合第一	292	183	62.7%
落合第二	294	190	64.6%
柏木	243	134	55.1%
角筈	124	74	59.7%
(無回答)		68	
合計	3,000	1,864	62.1%

一般高齢者【重点】調査

	調査対象数A	回答者数B	割合 (= B/A)
四谷	357	204	57.1%
箆笥町	318	192	60.4%
榎町	295	174	59.0%
若松町	352	198	56.3%
大久保	361	213	59.0%
戸塚	367	203	55.3%
落合第一	290	167	57.6%
落合第二	293	172	58.7%
柏木	245	129	52.7%
角筈	122	72	59.0%
(無回答)		113	
合計	3,000	1,837	61.2%

要支援・要介護認定者調査

	調査対象数A	回答者数B	割合 (= B/A)
四谷	158	79	50.0%
箆笥町	124	58	46.8%
榎町	161	95	59.0%
若松町	222	115	51.8%
大久保	190	100	52.6%
戸塚	204	103	50.5%
落合第一	151	88	58.3%
落合第二	152	84	55.3%
柏木	102	58	56.9%
角筈	36	22	61.1%
(無回答)		35	
合計	1,500	837	55.8%

第2号被保険者調査

	調査対象数A	回答者数B	割合 (= B/A)
四谷	181	63	34.8%
箆笥町	191	76	39.8%
榎町	154	41	26.6%
若松町	149	54	36.2%
大久保	177	60	33.9%
戸塚	162	61	37.7%
落合第一	142	47	33.1%
落合第二	135	59	43.7%
柏木	129	37	28.7%
角筈	80	23	28.8%
(無回答)		19	
合計	1,500	540	36.0%

4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 一般高齢者 【基本】調査	(1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) 在宅療養等について (4) 人生の最終段階における医療について (5) 緩和ケアについて (6) 歯科について (7) 摂食嚥下（食べる機能）について (8) 薬局について (9) お住まいについて (10) 介護保険制度について (11) 権利擁護について (12) 災害時の支援などについて (13) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について
2. 一般高齢者 【重点】調査	(1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) 介護予防について (4) 日ごろの生活について (5) 地域での支え合いについて (6) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて (7) 認知症について

調査名	調査項目
3. 要支援・要介護 認定者調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) ご本人について (2) お住まいについて (3) 地域での支え合いについて (4) 要介護認定について (5) 健康状態や健康づくり等について (6) 歯科について (7) 摂食嚥下（食べる機能）について (8) 薬局について (9) 介護保険サービスの利用状況と利用意向 (10) 緩和ケアについて (11) 人生の最終段階における医療について (12) 権利擁護について (13) 災害時の支援などについて (14) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について (15) 家族等介護者の状況について (16) (宛名のご本人の) 認知症について
4. 第2号被保険者調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) 日ごろの生活について (4) 地域での支え合いについて (5) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて (6) 若年性認知症について (7) 在宅療養等について (8) 人生の最終段階における医療について (9) 緩和ケアについて (10) 介護保険制度について (11) 権利擁護について (12) 健康・福祉サービスの相談窓口について
5. ケアマネジャー調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) 事業所の概要について (2) あなたご自身のことについて (3) ケアマネジメントの状況について (4) 高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について (5) 各種連携の状況について (6) 在宅医療への対応について (7) ケアプランへの組み込みについて (8) 在宅高齢者に必要な支援について (9) 認知症について (10) 在宅療養・看取りについて (11) ケアマネジャーの仕事について (12) スキルアップについて (13) 今後の意向について (14) 新宿区への要望について
6. 介護保険サービス 事業所調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) 事業所の概要について (2) 収支状況・処遇改善の状況について (3) 事業所で取り扱っているサービスについて (4) 今後の参入意向について (5) 総合事業について (6) 人材の確保・定着・育成について (7) 高齢者総合相談センターの事業所への支援について (8) 各種連携の状況について (9) 介護保険制度によらないサービスについて (10) 地域貢献活動について (11) 在宅医療への対応について (12) 看取りについて (13) 尊厳の保持について (14) 身体拘束等の廃止の取り組みについて (15) 新宿区への要望について

5. 報告書利用上の留意点

- ・基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足しあわせて100%にならない場合がある。
- ・選択肢の回答者数が0の場合、対応する部分はグラフ上には表れないが、値の代わりに「-」を表示している。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・分析軸の項目に「無回答」があるため、全体のnと合計があわない場合がある。
- ・コメントを作成するにあたり原則、次のような表現方法を用いた。

例	表現
80.1～80.9%	約8割
81.0～82.9%	8割強
83.0～84.9%	8割台半ば近く
85.0～85.9%	8割台半ば

例	表現
86.0～87.9%	8割台半ばを超え
88.0～88.9%	9割近く
89.0～89.9%	9割弱